

エラーダイアログ

エラー発生時に、ダイアログに出力されるメッセージ一覧は以下の通りです。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:ファイルが指定されていません。
エラー内容
変数一覧の 在庫ファイルパス の値が指定されていません。 在庫ファイルパス の値を確認してください。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:無効なファイルが指定されています。
エラー内容
変数一覧の 在庫ファイルパス で指定したファイルパスが存在しません。 在庫ファイルパス の値を確認してください。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:テーブル名が指定されていません。
エラー内容
変数一覧の テーブル名 の値が指定されていません。 テーブル名 の値を確認してください。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:指定したテーブルは存在しません。(このコレクションには項目がありません。)
エラー内容
変数一覧の テーブル名 で指定したテーブルが存在しません。 テーブル名 の値を確認してください。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:削除対象行の主キーが指定されていません。
エラー内容
変数一覧の 削除対象行の主キー の値が指定されていません。 削除対象行の主キー の値を確認してください。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:削除対象行の主キーに設定されている主キーを見直してください。 主キー:[主キー名]
エラー内容
変数一覧の 削除対象行の主キー で指定した主キーが存在しません。 削除対象行の主キー の値を確認してください。

エラーメッセージ
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:削除対象行の主キーと:削除対象行の主キー値の個数が異なります。(値にカンマを含む文字がある場合は「(ダブルクォーテーション)」で括ってください。)
エラー内容
変数一覧の 削除対象行の主キー で指定した主キーとテーブルの主キーの個数が異なります。 削除対象行の主キー の値とテーブルの主キーを確認してください。